

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	5050	(H.24)No.	5050
-----------	------	-----------	------

事務事業名	体育施設管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	市民スポーツ室	合田 卓也	

会計区分	事業コード	522001
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 教育費	体育施設管理費	
項 保健体育費	(小事業名)	
目 体育施設費	体育施設管理費	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	2	豊かな心をはぐむ生涯学習の推進
	施 策	2	生涯スポーツ
	小 施 策	2	スポーツ施設等の整備充実
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
総合体育館の円滑な運営と施設の安全管理を行うことにより、利用者への適切なサービス提供を行う。
事業内容
名張市体育施設指定管理料、体育施設の高額営繕費用、学校開放事業にかかる施設の修繕費用。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	名張市体育施設の指定管理料及び体育施設の高額営繕費用等	名張市体育施設の指定管理料及び体育施設の高額営繕費用等
	総合体育館修繕費 588千円 体育施設管理運営業務指定管理料 24,840千円	総合体育館修繕費 500千円 体育施設管理運営業務指定管理委託料 24,323千円
	体育館空調設備リース 4,196千円	体育館空調設備リース 4,196千円
	公共予約パソコンリース 71千円	公共予約パソコンリース 121千円
	工事請負 3,110千円 他	工事請負 900千円 他

H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
総合体育館修繕費 500千円、体育施設管理運営業務委託料23,846千円、体育館空調設備リース 4,196千円、公共予約パソコンリース 121千円、工事請負 1,000千円	総合体育館修繕費 500千円、体育施設管理運営業務委託料25,000千円、体育館空調設備リース 4,196千円、公共予約パソコンリース 121千円、工事請負 1,000千円	総合体育館修繕費 500千円、体育施設管理運営業務委託料25,000千円、体育館空調設備リース 4,196千円、公共予約パソコンリース 121千円、工事請負 1,000千円

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
<b>直接事業費</b>	<b>33,237千円</b>	<b>30,785千円</b>	<b>29,663千円</b>	<b>30,817千円</b>	<b>30,817千円</b>
内 国・県支出金					
内 地方債					
その他(財産収入等)	312	970	970	970	970
一般財源	(0) 32,925	29,815	28,693	29,847	29,847
人工数					
職員	0.24人	0.30人	0.30人	0.30人	0.30人
臨時職員等	0.14人				
<b>概算人件費</b>	<b>(0千円) 2,086千円</b>	<b>2,310千円</b>	<b>2,310千円</b>	<b>2,310千円</b>	<b>2,310千円</b>
<b>+ 総事業費</b>	<b>(0千円) 35,323千円</b>	<b>33,095千円</b>	<b>31,973千円</b>	<b>33,127千円</b>	<b>33,127千円</b>

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
・新たな指定管理者となり1年目であったが、適切な運営ができた。また、自主事業で独自の発想を企画し、利用者への積極的なアプローチを実施できた。 ・老朽化する体育施設で、修繕・補修箇所が突発的に発生した。	指定管理者と連絡を密にし監督指導を行い、安全確認及び保守管理を充分に実施する。また、施設修繕箇所を早期に発見し事象が軽度で納まるような管理体制をとる。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	体育施設維持管理を指定管理者と共に実施し安全性を確保できた。また、老朽化している体育施設に対し、指定管理者と情報共有を行い、現状把握・対策計画・施工実施を行える体制がとれた。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している( 実践内容を記載 )	体育施設の維持管理に関して、各競技団体が奉仕活動等で自ら使用する施設の維持保守に協力いただいている。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	<b>継続(現行)</b>
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に係る主な市の計画
体育施設運営において、民活活力を発揮した効果的、効率的な運営ができているため。	市政一新プログラム-完結編- 名張市スポーツ振興計画